



GIFU JUN YOUTH SPRING CAMP 2015「チェンジ」

## 「聖霊と私」

水口キリスト福音教会 西川牧雄

2015年5月16日甲賀市碧水ホールでソン・ソルナム氏（日本国際飢餓対策機構親善大使）のフルートコンサートを開催するにあたり、私たちは年明けから準備に取りかかりました。聖霊様に導かれたのは、次の2つのことです。

1つ目は、「とどまる」ことです。以前から続けていることですが、毎朝6時から7時までの1時間を聖別し、兄姉と共に主の御顔を慕い求めました。主のなさることに焦点を合わせるのではなく、主ご自身に心を向けました。しるしや奇跡の現れを期待するのではなく、主の御心の実現を願いました。その時間を通して、どれほど励まされ、慰められ、力付けられたかわかりません。病の癒しや悪霊追い出しなど、特別なことを体験したわけではありません。むしろ、罪の赦し、永遠のいのち、天の国籍、神の子としての特権など、基本的なことに新たな気づきを与えられ、「一人でも多くの人々に福音を」という思いが増し加えられていきました。

2つ目は、「出て行く」ことです。家族、友人、知人に

声をかけるのはもちろん、学校、図書館、公民館、病院、スーパーマーケット、レストラン、パン屋、本屋、楽器屋、レンタルビデオ屋、銭湯など、とにかく人がよく集まる場所へ赴き、チラシとポスターを置いていただけないかと交渉したところ、とても高い割合で良い返事をいただきました。店先でチラシ配布をさせていただけないかとさらに突っ込んで聞いてみると、2つの某有名店から許可を得て、数えきれないほどたくさんの方々へ直接会って、コンサートの案内をさせていただきました。

コンサート当日は、100名以上の参加者とともに、ソン・ソルナム氏の素晴らしい演奏と証に耳を傾け、大変恵まれた時を過ごしました。残念ながら、「実」はまだ見ていませんが、多くの「種」を蒔くことができたことを嬉しく思っています。このように、聖霊様は私たちを主にとどまらせ、励まし、慰め、力付け、しかるべき場所に導いてくださいます。私たちがいつも聖霊様の導きに従うことができますように。

## 今も続く癒しのミニストーリー

岐阜純福音教会 小山大三



2014年の単ペン大会以降、癒しのために以前に増して積極的に祈るようになっています。記録として残しているものの中から以下の記事をご紹介します。

「2015年4月19日（日）の午後1時半からの第三礼拝において、小山大三牧師による『癒しのセミナー』が持たれ、『今日もイエス様の癒しを期待することができる七つの理由』というタイトルでメッセージがあり、その後、信徒たちが健康上の問題のある兄弟のために祈る実践の時間が持たれました。片腕の短かった6人の方々、片足が短かった数人の方々の癒しがあり、さらに祈りの時間が持たれました。続く26日（日）に、何人もの癒しが確認され、3人の方々の証しを礼拝の中で聞くことができました。ある方

は、背中への痛みが去り、ある方は足の痛みが去り、ある方は睡眠障害が改善されてきたとのことでした。」

（教会の月報、オアシス通信から）

「先日素晴らしい癒しを体験しましたので報告させていただきます。退院後松葉杖の使い方が原因で左足側面がとても痛くなり、特に膝側面上あたりに硬式野球ボール位の大きさの筋のこわばりができてしまいました。痛くて痛くて夜も切れ切れにしか眠ることができない状態が続いていましたが、22日のお礼拝にとっても期待していました。……礼拝を通して信仰を強めて頂きたかったですし、小山先生に祈って頂ければ必ず癒されると思ったのです。そして先生の導きで『イエス様、あなたの癒しを受けとります！』と宣言した後からどんどん痛みが引いていきました。思えば、癒しを祈る事はよくありましたが、受けとりの宣言をするのは初めてでした。朝教会に行く途中には野球ボールの大きさだったこわばりが、帰りにはペチャンコになった軟式テニスボール位になっていました。その後もどんどん小さくなっていき、月曜日には大きさも感じないほどでした。

（2015年3月28日、A姉よりのメール）

## 東日本大震災支援ボランティアの恵み

6月18日から21日まで、関西聖書学院の他の学生4名と共に宮城県の石巻と女川を訪れました。私は震災発生以来、母教会の皆さんと共に東日本の復興を願い、祈ってきましたが、いつか、実際に東北を訪れたいと願っていました。それが今回、神様の摂理により実現しました。

そこでは、まず74人もの小学生が津波から逃げ遅れてしまった悲劇の大川小学校跡地を見ました。校舎の外側の壁はすべて無くなり、柱だけで建物が建っており、渡り廊下を支える柱は派手になぎ倒されていました。これらの被害は地震ではなく、すべて津波によって起こされたと聞いて、津波の威力を思い知りました。そこには慰霊碑が建てられ、またお供え物をする場所が設けられており、「お供え物（飲食物）はお参り後、必ずお持ち帰りください。ご遺族の心情をご理解いただき、ご協力ください。」という看板が立てられていました。私はご遺族の方々の気持ちについて考えました。私も子どもが生まれてから、子どもが生活の中心になりました。「この子が良い人生を送ってく

れさえすれば、私の人生も意味があったと思える。」そう思うようになったのですが、大川小学校に小学生のお子さんたちを通わせていた方々は子どもたちに、厚い愛情を持っていたにちがいません。それが津波によって奪われてしまったのです。

大震災から4年が経ち、新築の家が建てられ、人々がかつて住んでいたエリアに戻り始めています。今も東北でボランティアを続けておられるクリスチャンの方々、物質的には満たされつつある東北に今後どのように関わり続けるかが課題となりつつあると語られます。様々な宗教団体が来ては支援金を手渡し、記念写真を撮っては去っていった中で、今も変わらず支援を続けるクリスチャンの姿を見て、「キリストさんだけだよ。」と言ってくださる方々もいるそうです。経済的に、物質的には満たされてきた今だからこそ、撤退するのではなく、長く、共に住んで、キリストの愛を伝えていく必要があるのだとわかりました。

（吉田啓示）



# TPKF 宣教地よりの便り —西川道子師—

アジア A 国でイスラム教の少数民族にキリストの福音を！という願いを携えて西川師は滞在 9 年目です。今年は、昨年から 1 年半を現地で過ごし、この夏から 1～2 年間日本に戻り、今後の方向性を主によく聞きながら見極める時期に入ります。以下は、西川師から今年初めに受け取った便りからご報告いたします。



「こちらでの私の生活は、日本語教師という職を中心として、アジア A 国、少数民族の学生たちと関わる時間を多く持ってきました。(直接福音を語ることが難しい国情

で) いつ実を結ぶのかということはありませんが、希望をもっています。今後は、一旦帰国し、単ペン大会、KFK 秋季聖会に参加します。その後、青森のペニー宣教師や、大学時代、また KBI 時代からの同労者や友人たちを訪ねて、日本のあちこちに行きデピュテーションができればと思います。そこには、3 つの目的があります。①経験を分かち合い、互いに心に覚えるため。②この働きに参加してくれる人を探すため。短期であれ、長期であれ、やはり現地に行くという経験は、大きいものがあると思います。ひとりの人が、長く現地にいるということは、ビザなどの状況から考えても、難しいものがあります。それを何人かで、チ

ューンのようにつないでいけないかと考えています。③こちらで友人になった、現在留学中の学生たちを訪ねて、異国の地で心細く思っている彼らを元気づけたいと思っています。

1、2 年の後は、仕事を探るか、学生ビザをとって、また宣教地に行きたいと希望しています。状況が困難で、生活は不便で、不安になったり孤独になったりすることもあります。それでもやはりこちらで生活することが楽しいです。(冬) マイナス 15 度の中を歩きながら、鼻歌を歌ってられる自分が不思議です。ここに、自分の召し召が彼らに対してあると感じるのです。今まで、こちらの状況を充分にお知らせすることもあまりできない中、広い心で支えてくださったみなさんに、本当に感謝します。夏に帰国して、みなさんにお会いできるのを楽しみにしています。」

(記：上田勇矢)



## TPKF 三役より

第 52 回 T P K F 全国大会が 8 月 13 日～15 日福井県民ホール (アオッサ 8 F) で開かれようとしています。T P K F 全国大会は、開催地域の方々が集まる聖会に他の地域からも参加し、T P K F 全体の交わりを深めようという趣旨で御殿場、滋賀と持たれてきました。御殿場では「さあ、天を見上げなさい」のテーマのもと、次世代の育成とバトンの引継ぎについて語られてきました。滋賀では「超自然への道」と題し、三世代の育成と共に聖霊のバプテスマ、異言、予言、いやしの現された大会となりました。そして、今回は「圧倒的な勝利者」のテーマでスコット・ダウマ師がメインスピーカー、ナイト de ライトのコンサート、田中満矢師のユースメッセージが用意されています。福井に集まって主のみ名を崇め、共に祈り合いましょう。

新三役は、T P K F 全国大会に多くの方が参加され、3 世代が励まされ、T P K F 諸教会が祝福され、空の星のように増え広がることを願っています。そして、昨年 40 歳

以下の T P K F 教職者の集り「N e G ワーカーズ」の交わりがフィンランド学校で持たれましたが、次世代の教職者相互の成長と交わりが深められ、T P K F の将来を担い、諸教会の祝福となってほしいと願っています。私たちは喜んで「N e G ワーカーズ」を応援させていただきます。

5 月、エルサレムで開かれたエンパワード 2 1 国際大会には N R A 委員長になられた小山大三師を団長として 50 名が日本から参加しました。世界各地から 4000 名が集まっていましたが、そこで語られていたのは、聖霊の力による福音宣教と三世代にわたる祝福、家庭の中で子供たちにいかに信仰継承をすることが大事か、ということでした。大会最後の日、若い次世代の説教者たちが 10 分間ずつの力強いリレーメッセージをしていたのが印象的でした。確実に次世代が世界のキリスト教会のリーダーとして立ち上がりつつあるのを感じました。

TPKF 議長 中見 透

# TPKF 全国各地の情報・報告

## 〈イースト〉“聖霊に満たされながら”

毎年恒例のイースト社会人ユースフェローシップを4月29日に秦野クリスチャンセンターにて持ちました。その恵みを分かち合います。

「3」は節目の数字としてよく用いられます。かく言う私も、今年の4月で社会人3年目を迎えました。この度5月に行われた社会人ユースフェローシップのテーマはYour Tube、社会でキリストの通りよき管となる、ということを追っています。メッセージの中で、「聖霊の賜物を受け取り続けていますか？」という問いかけがあり、正直ハッとさせられました。

言葉を言い換えれば、主との親密な関係を妨げるものに時間や労力を費やしていないか、ということです。仕事が順調になってきた3年目。1年目の時と変わらずに主が求めておられたのは、私との生き生きとした愛の関係でした。悔い改めと同時に、内から湧き出るような喜びを感じるひと時となりました。「与えられた全てのコミュニティーの祝福となる。」主が私に与えてくださったこの尊い使命に立ち続けるためにも、助け主なる聖霊様の御声を日々求め続けていきます。

(御殿場純福音教会 林 真純)



## 〈FCMF〉創立50周年を迎えて

4月19日(日)、敦賀自由キリスト教会は「創立50周年記念礼拝とセレモニー」を迎えました。いつもにない緊張と期待がありました。

当日は小雨の中、初めての方、リピーターの方々を迎えて、会場は丁度いっぱいになりました。ベアンテ・ボーマン師のチェロとルリ子師のピアノの美しい演奏、お証しと聖書のお話しに、来会者は恵まれ大変喜びました。この日はまた札幌



齊師、栄子師の50年目の結婚記念日でもあり、そして先日、6月25日には、齊師は健やかに90歳の誕生日を迎えられました。主の尽きない恵みに感謝いたします。そして皆様の祈りと主にある温かい交わり

の中で、ここまで導かれた事を心より感謝を申し上げます。

セレモニーを終えて、今新しいスタートに立っています。

「私の助けは、天地を造られた主から来る！詩篇121篇2節」だから大いに主に期待します。どうぞ救霊のみわざに、私たちを用いて下さい！

(グローリーチャーチ 敦賀自由キリスト教会 札幌みどり)

## 〈キリスト福音〉「主の前に膝をかがめるユースたち」

毎年開催の「若枝ユースキャンプ」が、いつも通りで終わらない！若枝ユースミニストーリーは、1年間の祈りと主へ



の期待を手にしてキャンプを開催しました。参加者が集まる前日からリーダーたちは集まり、会場を整え、主の前に賛美と膝まづいての祈りを主に捧げ、まず自分自身を主の前に整えるところからキャンプを始めました。

ゲストの飯田克也師は、信仰の基本からユースを励まし、すぐに傷つく「へなちょこクリスチャン」をやめるように勧め…恋愛・結婚パネルでは「何のために付き合うのか？」それは、「結婚のためです！」と明確に語られました。3日間のプログラムは無駄を省きながら、互いの交わりと、何よりも主との関係が深められるときでした。クリスチャン向けのキャンプに初めてきたお友達が、2日目夜の祈りの中で、イエス様を信じる告白をし、最終日の証しでは、一人の友の救いがどれほど全員に大きなインパクトがあったかを知りました。証し映像は「<http://mcg-church.wix.com//churchhp>」でご覧いただけます。(記：上田勇矢)

## 第52回 TPKF大会 in 北陸 2015.08.13～15(木～土)



しかし、私たちは、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。  
ローマ人への手紙 8:37

日時▶2015年8月13～15日(木～土) 受付開始17:30～

講師▶スコット・ダウマ師

ゲスト&ユース講師▶ナイトde ライト

ユースメッセージ：田中満矢師

会場▶福井県民ホール(アオッサ8F)

事務局▶敦賀自由キリスト教会 Tel/Fax 0770-22-5138

※詳細につきましては案内書をご覧ください。



# Testimony 「聖霊の恵み」

## 聖霊様の体験

南さつまキリスト福音教会 有馬陽介

「彼らに息を吹きかけて言われた。『聖霊を受けなさい。』」（ヨハネ 20：22）

3年前の4月に妻の誘いでなんとなく教会の礼拝に初めて参加しました、入った瞬間に何ともいえない清々しい風みみたいなのが心地よく駆け抜けていったのを今でも鮮明に思い出します。…たいていの場合初めて教会に来た人をクリスチャンの人々は歓迎します（笑）そこでももちろん嬉しく思うのですが、それとは別に人が生まれながらにして持っている心の内のある中心にある深〜い暗〜いドロ臭い、奈落の底みみたいな部分にカチッと小さい豆電球が輝きました。とても小さい光ですがあまりにも暗いので目立ちます。同年9月に夫婦揃って洗礼を受け、翌月、長女も受洗。以来ずっとその光を頼りに今日もクリスチャンライフを満喫しています。

聖霊様を信じてただ受け取る…。ともに住んでくれている！このシンプルさ！この事実！聖霊様のおかげで難解な聖書を楽しく読むことができます。聖霊様のおかげで教会に行くと毎回新しい気持ちになり新しくされます。聖霊様のおかげで辛くて苦しいときも失望せずに主を見上げることができます。聖霊体験は自分にとっては「今」です。あの時、あの日ではなくこの瞬間です。イエス様は、私たちを「孤児にはしない、自分の代わりに助け主を父のもとから遣わします」とはっきりおっしゃいました、この人格ある聖霊様を歓迎します！



よ。私はあなたを愛している」と何度も私に語りかける声を聞いたのです。私は精神的に病んでいたので「ついに頭がおかしくなった。もう最後だ。俺のこと愛してるなんてわけわからん声が聞こえる。」と思いました。

それは、自分が変になったのではなく「聖霊様」との初めての出会いでした。「私は、あなたを愛している。私の目には久は、高価でメチャ尊い」とはっきりと私に現れてくださりました。聖霊様は精神的に悩んでいる弱い私を愛してくださっていると解った時、もう涙が止まりません。その瞬間、私はすべての問題から解放され立ち直ることが出来ました。その3年後、主は私に「献身」の召しを示されました。栄光主に在り。

## 聖霊の恵み

富士吉田純福音キリスト教会 高橋敏雄

私の町では小学4年生位から教会学校が始まりました。最初は遠ざかっていましたが、友達に熱心に誘われ通うようになり、6年生の時、宣教師が「今度の夏、水のバプテスマを受けないか」と言われました。自分もイエス様を信じたから、お願いしますと言いました。受洗した後宣教師は「これは卒業ではなく、もっとすばらしい聖霊のバプテスマという約束があるよ」と言われました。聖霊のバプテスマの詳しいことはわかりませんが毎日イエス様に祈り求めました。1年後、今度は「聖書週間があるから」と言われ、出席しました。聖書週間の最後の夜「聖霊のバプテスマを求める人は前にきなさい」と言われ、私はすぐに出て行きました。祈っていると口から自分で知らない言葉が出てきました。しばらく出るに任せていると「今、あなたは聖霊のバプテスマを受けましたよ。」と宣教師が言いました。そのとき私のうちに喜びがわき上がりました。その後私は教会から離れ、20歳の時には大型トラックに引かれ三日間意識不明でした。その中から神様は私を生かし、教会に立ち返らせてくださいました。その後もずっと聖霊様は私の人生を見守り、恵みを与え続けてくださる方です。



## 聖霊の憐れみ

須磨自由キリスト教会 平川 久

「主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが、あなたがたすべてとともにありますように。」（Ⅱコリント 13：13）

10年前の2005年、聖霊との出会いがなければ今の自分はありません。それは当時、仕事と生活のことで悩んでいた私は、精神的にも不安になり眠れぬ日々が続くについに体調も崩し、家から一歩も出れない状態が約一か月続きました。そんな時に「自分は何のために生きているのだろうか？このまま生きていて意味があるのだろうか？」と自分を責めていました。そんな時、何処からともなく「久



## 関西聖書学院 「一学期終了感謝」 大田裕作

40人の学生と共に学んだり、国内外の宣教前進を祈る日々はなんと幸いですでしょうか。彼らの召命と賜物を主に感謝しながら、その成長の触媒となりうることはこの上なき光栄な務めです。KBIでの使命を本当に愛し感謝しながら、ボルヨン先生と私たち夫婦はここで仕えています。ハレルヤ。ご支援をいつも感謝しています。

3月末での安黒務師の辞任を受けて、天を仰ぎましたが、「主の山に備えあり」でした。

高澤健、文ジョンホ、森谷正志、津村春英・・・の諸先生を主がお備えくださいました。

舎監の人材探しが難航する中、カウンセラー役に近藤由美姉（元KGK主事：3週間コースで「親との関係を見つめて」を担当）を抜擢し、実によく機能しています。光が差ししてきました。フルタイムの舎監候補は未定ですが、柔軟な形での協力者の可能性が見えてきました。KBIはこれからもっと良くなります。続けてお力を貸してください。

## 住所変更のお知らせ

### □富士純福音キリスト教会グレイスチャーチ

〒416-0909 静岡県富士市松岡 365

郵便物は今までどおり河西ヨルゲン宣教師住所に。

### □戸塚カルバリ純福音教会

〒245-0066

神奈川県横浜市戸塚区俣野町 1403

ドリームハイ 11号棟 104室

## 超教派情報

○NRA 5月18日—27日、エンパワード21世界大会は日本から50名の参加者があり、世界各地から4千名が集

まり油注がれた大会となった。

○JPC 6月18日JPC研修会が開かれ、午前の礼拝では福生ベテル教会の津坂良夫師からイスラエルのために祈るアッピールがなされた。午後の講師の千田次郎先生は、ご自分の所属されている保守バプテストの恵泉教会がいかにか22の教会を生み出してきたかを語られた。宣教師から、教会を生み出すDNAが教職者に、信徒に引き継がれ、保守バプテスト全体が同じ開拓スピリットが文化になっている。家庭、職場、学校、至るところで集まり礼拝をささげていくなら、日本全国に5万の教会を生み出すのはそう難しい事ではない、と語られた。



富士純福音キリスト教会グレイスチャーチ

## 単立ペンテコステ教会諸教会（名簿順）

北広島自由キリスト教会 / 房総中央キリスト教会 / 大佐和キリスト教会 / 町田純福音教会 / 鶴見純福音教会 / 横浜フィラデルフィヤ教会  
磯子フィラデルフィヤ教会 / 金沢フィラデルフィヤ教会 / 横須賀クリスチャンセンター / 保土ヶ谷純福音教会 神の愛チャペル  
大和あがないの丘キリスト教会 / 戸塚カルバリ純福音教会 / 栄シャローム福音教会 / 伊勢原聖書キリスト教会 / 秦野クリスチャンセンター  
北アルプスグローバルチャーチ白馬キリスト福音センター / 南アルプスグローバルチャーチ小笠原純福音教会 / 甲府カルバリ純福音教会  
富士吉田純福音キリスト教会 / ハーベスト・チャーチ山梨 / 裾野純福音キリスト教会 / 御殿場純福音キリスト教会  
富士純福音キリスト教会グレイスチャーチ / 小松ベタニヤ福音教会 / 小松南部キリスト教会 / ホープハウス / 福井自由キリスト教会  
文教ゴスペルセンター / 松岡福音教会 / 丸岡福音キリスト教会 / 勝山自由キリスト教会 / 三国自由キリスト教会 / 敦賀自由キリスト教会  
武生自由キリスト教会 / 金津福音キリスト教会 / 小浜キリスト福音教会 / 小浜キリスト福音教会三方伝道所 / 高富グレイスチャペル  
岐阜純福音教会 / 岐阜純福音白鳥教会 / 岐阜純福音大森チャーチ / 大垣インターナショナル・フルゴスペルチャーチ / 岐阜ライフチャーチ  
美濃グレイスチャーチ / 岐阜中央チャペル / 本地ガ原自由キリスト教会 / 瀬戸サレム教会 / 滋賀キリスト福音教会 / 守山キリスト福音教会  
大津韓国福音教会 / 大津キリスト福音教会 / 田上キリスト教会（大津キリスト福音教会伝道所） / 甲賀キリスト福音教会 / 水口キリスト福音教会  
甲西キリスト福音教会 / 雲井キリスト福音教会 / 米原キリスト福音教会 / 綾部キリスト福音教会 / 亀岡ベタニヤ教会  
京都キリスト福音教会 / 山科キリスト福音教会 / 深草キリスト福音教会 / 宇治キリストペンテコステ教会 / 木幡キリスト福音教会  
大阪キリスト福音教会 / 須磨自由キリスト教会 / 神戸フィラデルフィヤ教会 / 南さつまキリスト福音教会

以上の教会に1部以上を送っています。私たちの願いはすべてのTPKFの信徒が一部ずつ持つことです。

ご意見、ご感想は次のメールアドレスをお願いします。tpkf.pentecost@gmail.com

TPKFの公式ホームページ <http://www.tpkf.org/>

